

移動薪ボイラー車で風呂などの大量のお湯を届けます

☆家庭用の風呂桶 10 コ分以上の水を、現地でおよそ 1 時間で沸かすことができます。

県南広域振興局農政部遠野農林振興センター tel0198-62-9933 fax0198-62-9899 三宅、深澤

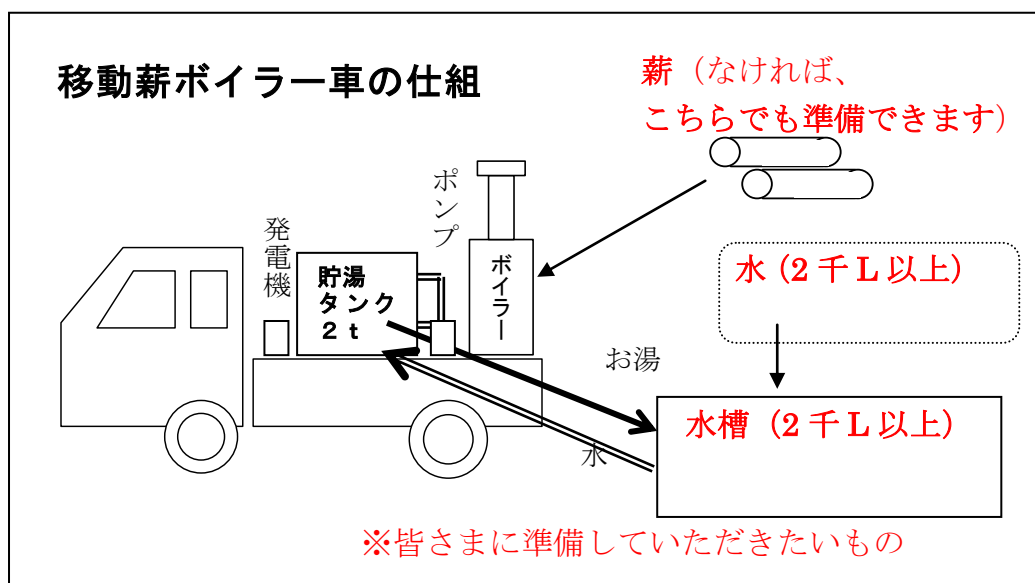
避難所等の方々に出来るだけ多くのお湯を使っていただけるよう、**移動薪ボイラー車の巡回（2台で巡回）**を行います。

この移動薪ボイラー車は、電気、ガス等がない場所でも大量のお湯（2千～5千ℓ）を提供できるよう、薪を燃料にお湯を沸かしますので、被災地の皆様には、

①燃料である薪（流失した家屋の廃材等、生材も可）、②沸かすための水（2000ℓ以上、沢水も可）、③湯をためるための水槽（プラ製いけす箱やFRP製ポートなど）、の3つ位準備していただければ、入浴用などの十分な量のお湯をお渡しできます。

なお、出来るだけ多くの方々に御利用いただくため、事前の準備（水槽、水、薪）、お湯の配送希望日などについて、事前に電話等でご連絡をいただきますようお願いいたします。

大量のお湯の配送を希望する方は、遠野農林振興センター林務課（tel0198-62-9933）までお電話ください。（お湯は無料で利用いただけます）



○準備していただくもの

1. 薪：およそ 2,000ℓのお湯（45℃）を沸かすために、**30～40 kg必要（多少水分含んでも可、ネコ車で山盛一杯位）**。被災地の廃材や、流木で結構ですが、出来れば乾いたものをご準備願います。まきの大きさは、ボイラーに入るよう、**長さ 1m以内に切ってお**いていただくようお願いいたします。（切るボランティアも派遣可）
2. 水：およそ **2,000～3,000 リットル（2m×2m×50cmの箱一つ）**。水も無ければタンク車を事前に入れます。
3. 風呂桶：水がたまり、人が入っても壊れないものであれば、使用可能です。
例：魚を入れる大型のケース（生簀箱）、手漕ぎボートなど、さまざまなものが考えられます。ブルーシートなどを活用して木枠+ブルーシートで自作されるのも可